弘前市誕生130 周年特別企画

懐かしの風景
―あの場所はいま―

弘前の懐かしい建物やまちの風景を毎月紹介してきました。その場所が今どのように変化したのか、皆さんもぜひ探ってみてください。

■問い合わせ先　文化財課（☎ 82-1642）

#12（最終回）
土手町

▲昭和 30 年（1955）頃

ボンネットバスの奥には金看板で有名な薬局店、その向こうには「角は宮川デパート」が見えます。自転車に乗る人や歩行者など、たくさんの人が行き交い、にぎやかな街の様子が伺えます。

▲現在

アーケード商店街の流れをくんで、現在も一部の店の前には歩行者用の屋根があります。市民や観光客は、雨や雪をしのいで買い物を楽しむことができるようになりました。

令和２年４月 11 日開館！！

弘前れんが倉庫美術館アート通信

第４回　貸しスタジオ・ギャラリー紹介

■問い合わせ先　吉野町緑地整備推進室（☎ 40-7123）

弘前れんが倉庫美術館は、作品を鑑賞する展示室のほか、市民活動にも利用できるスタジオ３室と市民ギャラリーを備えています。

３Ｄプリンターやカラープリンター、パソコン、木工用機材を備えるスタジオでは、集中して作品制作が行えるほか、ものづくりのワークショップを開催することもできます。スクリーン、プロジェクター、大型の鏡を備えたスタジオは、トークイベントや上映会、ダンスレッスンに利用できます。さらにアンプ、スピーカー、電子ドラム、キーボードが借りられるスタジオは防音設備が整っており、個人練習や小編成のバンド練習に最適です。

また、市民ギャラリーは、絵画や写真作品などの展示会や成果発表会を開催することができます。

改修前の煉瓦倉庫は、日本酒造りやシードルを国内で初めて大々的に生産するなど、先人たちが新しいことに果敢に挑戦してきた場所です。建物の特徴的な空間や、国内外の先進的なアート作品、

©NAOYA HATAKEYAMA

ライブラリーに並ぶ本などから創作意欲をかきたてられるかもしれません。日頃から作品制作や発表に取り組んでいる人も、創作活動は初めてという人も、ぜひスタジオや市民ギャラリーをご利用ください。

利用料金や予約方法について、詳しくはWEBサイト（https://www.hirosaki-moca.jp/）などでお知らせしていきます。開館後には施設内を見学できる機会も予定しています。

◎弘前れんが倉庫美術館　基本情報◎

▼住所　吉野町２の１

▼開館時間　午前９時～午後５時

※金・土曜日に限りスタジオ、市民ギャラリー、ライブラリーのみ午後９時まで開館。

▼休館日　火曜日（祝日の場合は翌日が休み）、年末年始

地域おこし協力隊の活動報告　File.12

地域活性化のために日々活動している「地域おこし協力隊」の隊員の活動を毎月紹介します。

■問い合わせ先　企画課（☎ 40-0632）

活動を始めて約１年。これまでを振り返りながら地域づくりへの思いをつづります。

Next Commons Lab 弘前
りんごプロジェクトメンバー
永井温子さん
（福島県郡山市出身）

生まれは福島県ですが、大学進学をきっかけに私にとって弘前は“心の故郷”となりました。卒業後は広告業界に身を置いて首都圏で働いていましたが、弘前にとって重要な産業である「りんご」に関わることができるプロジェクトの募集があるということで、恩返しをしたい気持ちが強くなり応募、2019 年４月から活動をしています。

ミッションは、りんご農家の後継者減少の課題に対し、就農ディレクターとして新規就農者を増やす仕組みを作ることです。昨年は「kimori シードル」でお馴染みの百姓堂本舗さんが運営している通称「kimori キャンパス」でりんご作りを学びました。りんご作りにとって一番重要なせん定から収穫までひととおり経験させていただき、りんご産業に関わる人と話し合い、知っていく中で、弘前で育まれたりんごのある風景や暮らし、りんご由来の文化の素晴しさを実感することができました。これは、日本のほかの地域にはない素敵な宝だと思います。

りんごの新規就農は「技術習得の難しさ」、「第三者への継承の難しさ」などが課題としてあげられていますが、私は別の見方もあるのではないかと感じています。来年度は引き続き事業を形にできるように走り回りつつ、これからの弘前とりんごとの関係性やりんご農家のあり方をどう捉えると良いのか等について、りんご産業に関わるたくさんの方々と共に議論し、模索していきたいと思っています。

NCL 弘前メンバー募集中！

▲改装中の HIROSAKI ORANDO（百石町 47 の２）

Next Commons Lab 弘前は、弘前の地域資源の活用や課題解決のためのプロジェクトを立ち上げ、現在新たなテーマで事業開発に取り組む起業家（ラボメンバー）を募集しています。

三大都市圏をはじめとする都市地域に住民票があること等の応募条件や募集期限がありますが、「弘前で事業立上げをしたい！」と考えている知り合いがいる人は、ぜひ NCL 弘前をご紹介ください。

■問い合わせ先など　募集サイト：http://project.nextcommonslab.jp/place/hirosaki/、Ｅメール：nclhirosaki@googlegroups.com